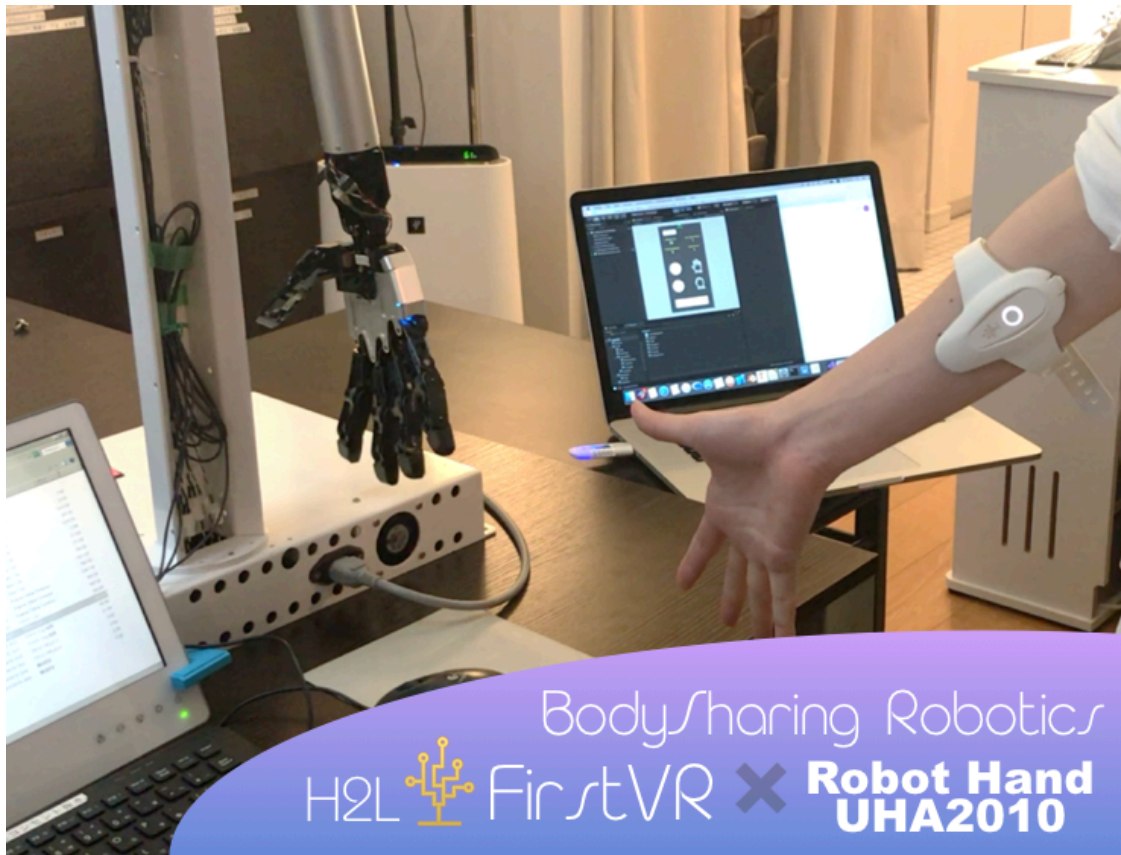


H2LのBodySharing技術とロボットアームを連携させた“BodySharing Robotics”を開始。法人向けSDKを提供開始。



手指の動きを検出する筋変位センサ搭載コントローラでロボットアームを操作する“BodySharing Robotics”が実現。

2019年5月8日(水)H2L 株式会社(本社: 東京都江東区、代表取締役: 岩崎健一郎、以下 H2L)は、アームバンド型デバイスFirstVR(ファーストバイアール)やUnlimitedHand(アンリミテッドハンド)といった筋変位センサ搭載コントローラによるロボットアームの連携を発表しました。

【H2Lロボットアーム連携“BodySharing Robotics”】

https://youtu.be/Gq_JC-jDYCM

法人向け“BodySharing Robotics” 開発SDKを提供開始

対応H2L製品	対応開発SDK	対象
FirstVR	ROS	企業・法人
UnlimitedHand		

ご希望の法人様はH2L問い合わせ窓口までお問い合わせ下さい。

●BodySharingについて

“BodySharing(体験共有)”とは、キャラクターの身体、ロボットの身体や、人の身体と、ユーザの様々な感覚を相互共有することです。

ここでいう感覚とは、視覚や聴覚だけでなく、身体的位置覚、重量覚や抵抗覚など様々な感覚です。

近年、“BodySharing”に統括される多種多様なテクノロジーが研究されており、リモートワークシステムやテレグジスタンスなどもBodySharingの事例です。

“BodySharing”の特徴は、一方向だけの操作ではなく双方向の情報共有にあります。

例えば、人とロボットが双方で物品運搬の協調作業をしたり、遠隔地の人と人々が貴重な体験を身体的にも共有したりします。

さらに、これまでにできなかった身体感覚を1人あるいは2人以上で共有することも研究されています。

H2L株式会社は“BodySharing”の研究開発成果を応用し、手や腕の位置覚や重量覚を光学式筋変位センサーによって推定する“FirstVR”や、センシングに加えて電気刺激によって固有感覚を提示する“UnlimitedHand”などのハードウェアを提案し、同時にそれに付随する多数のソフトウェアを展開しています。

[関連ニュース]

[H2Lとドコモ、「BodySharing技術」と5Gを活用した新サービスの創出に向け連携](#)

●FirstVRについて



FirstVRは、初心者のためのVR/AR製品として5年前より極秘に研究開発された世界初のアクティブセンシング技術を搭載しています。腕にFirstVRのコントローラを巻くと、14チャンネルの光学式筋変位センサ群が前腕周囲の筋肉の動き(筋変位)を検出します。この筋肉の動きをAIシステムに短期学習させることにより、セットアップ時間を大幅に短縮しながらユーザの手の動きを検出し、VR/AR初心者でも気軽に使用できるようになりました。

FirstVRには、「VRゴーグル」と「新開発のコントローラ」と付属品が内包されているため、手持ちのスマートフォン(iOS, Android対応)以外の周辺機器を購入しなくても、低価格ですぐに最新技術のVR/AR体験をできるようになりました。

[関連ニュース]

H2L、スマホでジェスチャ入力できるデバイスFirstVRのアップデート機能やアプリ閲覧機能がついたベーシックアプリを発表。

【抽選で先行α版テスト配布！】手の動きも連動！H2LがFirstVRを使ったVTuberツールアプリを開発中

●人型ロボットハンド+アームについて



人間と同じ外観と大きさの中に、ハンド部で14～16自由度、アーム部で7自由度を実装しています。

さらに、人間と同等の機敏な運動を実現しており、運動制御の研究用ロボットや、コミュニケーション用ロボットとして最適な製品です。

[FIRST VR公式ウェブサイト]

<http://first-vr.com>

[お問い合わせ先]

info@h2l.jp

[川渕機械技術研究所]

<http://www.kawabuchi-lab.com/>

[H2L株式会社について]

2012年7月設立。米TIME誌「未来を変える50の発明2011年」に選出された発明、PossessedHand® と、触感型ゲームコントローラUnlimitedHand®、スマー

トフォンで気軽にジェスチャ付きVR 体験ができるFirstVR® を主な製品として、遠隔地に触覚を伝える技術の研究開発を行っています。H2Lは、手の動作を検出する技術と、多電極の電気刺激を腕に与えて触感を伝える2つの技術の研究開発を積み重ねています。

会社情報: <http://h2l.jp>